

2019年度第5回(一社)日本生物物理学会理事会議事録

日時: 2020年4月18日(土)12:30-16:00

場所:テレビ会議

出席者: 理事総数 17 名 出席理事 15 名 (代表理事を含む)

代表理事(会長)	原田 慶恵	理事(副会長)	須藤 雄気
理事(副会長)	小松崎 民樹	理事	秋山 修志
理事	秋山 良	理事	飯野 亮太
理事	大上 雅史	理事	岡田 眞理子
理事	上久保 裕生	理事	北尾 彰朗
理事	小島 清嗣	理事	古寺 哲幸
理事	寺川 剛	理事	細川 千絵
理事	村田 武士		

監事: 監事総数 2 名 出席監事 2 名

監事	笹井 理生	監事	豊島 陽子
----	-------	----	-------

オブザーバー:

邦文誌編集委員長	高橋 聡
2021年度年会委員長	
欧文誌編集委員長	中村 春木
ウェブサイト編集委員長	宮田 真人
2020年度年会委員長	大澤 研二

陪席者:

会長室	神瀬 麻里子
学会事務局	向井 牧子

議長:代表理事(会長) 原田 慶恵

議事録作成者: 寺川 剛

**報告事項:**

1. 2020 年度年会準備状況(大澤)
  2. 2021 年度年会準備状況(高橋)
  3. 2022 年度年会準備状況(小松崎)
  4. 出版委員会報告(小松崎)
  5. 広告について(秋山修・小島)
  6. 男女共同参画・若手支援委員会(須藤)
  7. 生物科学学会連合連絡会報告(須藤)
  8. 国際関連委員会報告(村田)
  9. 賞・助成金推薦委員会報告(須藤)
  10. 滞納3年以上の会員への督促結果報告(大上)
  11. ロードマップ 2020 について(原田)
  12. 地区報告
    - 1) 北海道(小松崎)
    - 2) 中国・四国(須藤)
- その他

**審議事項:**

1. 2021・22 年度会長候補の選出(原田)
2. 2020 年度事業計画(案)(原田)
3. 2020 年度予算(案)(北尾・秋山修)
4. 出版委員会関連議題(小松崎)
5. 男女共同参画若手支援関連議題(須藤)
6. バイオインフォマティクススキル標準について(原田)
7. 大沢流手作り統計力学英語化について(原田)
8. 年会開催地視察等の際の旅費について(小松崎)
9. 名誉会員規程の改定(功労会員・終身会員の新設)について(小松崎)
10. 2020 年度総会シンポジウムについて(原田)

## 定足数の確認:

理事会の審議に先立ち、議長・原田慶恵氏より定足数の報告があった。

理事総数 17 名のうち、出席者 15 名により過半数を超えた。

## 報告事項:

### 1. 2020 年度年会準備状況(大澤)

- 大澤研二氏より、2020 年度年会が通常開催される場合の予算案(予算案 1、2)と、新型コロナウイルス(COVID-19)の影響で中止される場合の予算案が報告された。

### 2. 2021 年度年会準備状況(高橋)

- 高橋聡氏より、3月に実行委員会を開催する予定だったが、新型コロナウイルスへの対応でまだ開催できておらず、4月に実行委員会を開催できるように調整している旨が報告された。

### 3. 2022 年度年会準備状況(小松崎)

- 小松崎民樹氏より、2022 年度年会の開催地が函館アリーナと市民会館に決定した旨が報告された。

### 4. 出版委員会報告(小松崎)

- 小松崎民樹氏より、2019 年に欧文誌に 51 編(郷先生傘寿特集論文 32 編を含む)の論文が掲載され、2020 年に 12 編(査読中論文 8 編を含む)が掲載予定である旨が報告された。
- 現在、掲載が決定した論文は5営業日以内に公開されている旨が報告された。
- BPPB 論文賞と Editor's Choice Award の受賞者の学会参加費と懇親会参加費の規定を、従来は懇親会費のみ無料にしていたが、研究発表に参加しない場合は参加費と懇親会費を無料にするように変更した旨が報告された。
- 学会ウェブサイト「生物物理について」ページのメインビジュアルが完成した旨が報告された。

### 5. 広告について(秋山修・小島)

- 秋山修志氏より、2020 年の「生物物理」誌の年間広告収入が 2019 年と比較して約 10% (84,350 円)の減収である見込みであることが報告された。

### 6. 男女共同参画・若手支援委員会(須藤)

- 須藤雄気氏より、2020 年度年会の男女共同参画若手支援シンポジウムとキャリア支援シンポジウムについて、年会実行委員会の学会開催に関する判断を待って、開催が決まればその形式に合わせてシンポジウムの企画を考えていく旨が報告された。

## 7. 生物科学学会連合連絡会報告(須藤)

- 須藤雄気氏より、3月に開催が予定されていた生物科学学会連合定例会議が新型コロナウイルスの影響でメール会議による開催に変更された旨が報告された。
- メール会議の審議事項であった、「令和元年度事業報告について」「平成31年度会計報告について」「令和2年度事業計画について」「令和2年度予算案について」について、日本生物物理学会として承認した旨が報告された。
- 新型コロナウイルスの影響で増加した「巣ごもり」に対する生物科学学会連合の対応として、日本生物物理学会のウェブサイトのコンテンツを紹介した旨が報告された。

## 8. 国際関連委員会報告(村田)

- 村田武士氏より、小嶋誠司氏、塚崎智也氏、内橋貴之氏が参加する予定だった、台湾の生物物理学会がCOVID-19の影響で、中止になった旨が報告された。

## 9. 賞・助成金推薦委員会報告(須藤)

- 須藤雄気氏より、第10回育志賞の学会推薦を現在募集(4月30日締め切り)している旨が報告された。

## 10. 滞納3年以上の会員への督促結果報告(大上)

- 大上雅史氏より、会費を3年以上滞納している会員への督促結果と一般会員数が減少傾向である旨が報告された。

## 11. ロードマップ2020について(原田)

- 原田慶恵氏より、学術研究の大型プロジェクトの推進に関する基本構想ロードマップ2020に永井健治氏を提案者として申請した旨が報告された。日本生物物理学会は連携機関の1つである。

## 12. 地区報告

### 1) 北海道(小松崎)

- 小松崎民樹氏より、北海道支部の収支に関して、前期繰越金が820,013円、次期繰越金が528,538円である旨が報告された。

### 2) 中国・四国(須藤)

- 須藤雄気氏より、北海道支部の収支に関して、前期繰越金が253,876円、次期繰越金が258,876円である旨が報告された。

その他

- 中村春木氏より、Biophysical Review 誌に日本生物物理学会のスペシャルイシュー(小松崎民樹氏が Editor in Chief)が今年の2月3月に掲載された旨が報告された。
  - Editorial letters and select commentaries が 16 報、Session commentaries が 21 報、Review/Letter が 29 報、掲載された。

#### 審議事項:

##### 1. 2021・22 年度会長候補の選出(原田)

- 原田慶恵氏より、理事による会長候補者投票の結果が報告され、承認された。

##### 2. 2020 年度事業計画(案)(原田)

- 原田慶恵氏より、2020 年 9 月にブラジル・イグアスで開催予定であった 20th IBC が 2021 年に延期されたため、2020 年度事業計画(案)をそれに伴って修正する旨が提案され、修正案で事業を進めていくことが承認された。

##### 3. 2020 年度予算(案)(北尾・秋山修)

- 北尾彰朗氏より、2020 年度の予算案の修正案が提案され、承認された。

##### 4. 出版委員会関連議題(小松崎)

- 小松崎民樹氏より、欧文誌の Instruction Authors を改める旨が報告され、承認された。

##### 5. 男女共同参画若手支援関連議題(須藤)

- 須藤雄気氏より、2020 年度年会が中止になった場合の若手奨励賞と学生発表賞の内規が提案され、承認された。

##### 6. バイオインフォマティクススキル標準について(原田)

- 原田慶恵氏より、日本バイオインフォマティクス学会でバイオインフォマティクス技術者認定試験を行っているが、それを拡大して日本バイオインフォマティクス学会、日本オミックス医学会、日本生物物理学会でバイオインフォマティクススキル標準を作成し、国家試験化を目指したいという協力要請が有田正規氏(国立遺伝学研究所)よりあった旨が報告された。協力することが承認された。

##### 7. 大沢流手作り統計力学英語化について(原田)

- 原田慶恵氏より、大沢文夫著『大沢流 手づくり統計力学』の英文をウェブ上で公開(無償)するにあたり、名古屋大学出版会と覚書を交わした旨が報告された。
- 100 万円強の予算で大沢文夫著『大沢流 手づくり統計力学』の翻訳を進める旨が提案され、承認された。

8. 年会開催地視察等の際の旅費について(小松崎)

- 小松崎民樹氏より、年会実行委員が開催地の視察や現地担当者との打ち合わせの旅費を学会が支払うか年会実行委員会が支払うかを確定したほうがよいとの意見があった。議論の末、旅費は学会から出すが、会長の許可はならず、年会実行委員会と学会事務のやり取りで支払い(最大 50 万円)が行えるようにすることが承認された。

9. 名誉会員規程の改定(功勞会員・終身会員の 신설)について(小松崎)

- 小松崎民樹氏より、現在の名誉会員を、名誉会員と功勞会員に分類することが提案された。
- 参画年数に応じて(20 年間の通算在籍年数)会費を無料にする終身会員を設定することが提案された。
- 両提案とも継続して審議することとなった。

10. 2020 年度総会シンポジウムについて(原田)

- 原田慶恵氏より、新型コロナウイルスの影響で年会の通常開催が困難な場合でも、会員への情報発信の場として何らかの形で総会シンポジウムを行うという旨の提案があった。

**連絡事項:**

1. 次回理事会日程について(原田)

2020 年度定時社員総会・2020 年度第 1 回理事会

日時:2020 年 6 月 13 日

場所:新大阪丸ビル(※ウェブ会議に変更)

その他の発議を求めたところ、格別なしと認められたので、議長は 16:00 に閉会を宣言して散会した。

上記の議決を明確にするため、定款第六章第三十三条の規定によりこの議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名押印する。

2020 年 4 月 18 日

一般社団法人 日本生物物理学会 2019 年度第 5 理事会

代表理事 原 田 慶 恵 (印)

監事 笹 井 理 生 (印)

監事 豊 島 陽 子 (印)